



アルトホルン / バリトン /
ユーフォニアム / チューバ / スーザフォン
取扱説明書

**Alto (Tenor) Horn/Baritone/
Euphonium/Tuba/Sousaphone**
Owner's Manual

**Althorn/Bariton/
Euphonium/Tuba/Sousaphon**
Benutzerhandbuch

**Alto/Baryton/
Euphonium/Tuba/Sousaphone**
Mode d'emploi

**Trompa alto/Barítono/
Eufonio/Tuba/Sousafón**
Manual de instrucciones

**Trompas Alto (Tenor)/Baritono/
Bombardino/Tuba/Sousafone**
Manual de instruções

**中音号 / 次中音号 / 上低音号 /
大号 / 苏萨风号**
使用说明书

**Альтгорн/Баритон (Тенор)/
Эуфонимум (баритон)/Туба/Сузафон**
Руководство пользователя

**알토 호른 / 바리톤 /
유포늄 / 튜바 / 수자폰**
사용설명서

**中音號 / 細管上低音號 /
粗管上低音號 / 低音號 / 蘇沙號**
使用說明書

JA

EN

DE

FR

ES

PT

ZH-CH

RU

KO

ZH-TW

日本語

English

Deutsch

Français

Español

Português

简体中文

Русский

한국어

繁體中文

このたびは、ヤマハ管楽器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
楽器を正しく組み立てて性能をフルに発揮させるため、また永く良い状態で楽器を
お使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

P.3

You are now the owner of a high quality musical instrument. Thank you for choosing Yamaha.
For instructions on the proper assembly of the instrument, and how to keep the instrument in optimum
condition for as long as possible, we urge you to read this Owner's Manual thoroughly.

P.3

Sie sind nun der stolze Besitzer eines hochwertigen Musikinstruments. Vielen Dank, dass Sie sich für ein
Instrument der Marke Yamaha entschieden haben. Um mit den Handgriffen zum Zusammensetzen
und Zerlegen des Instruments vertraut zu werden und dieses über Jahre hinweg in optimalem Zustand
halten zu können, raten wir Ihnen, diese Anleitung aufmerksam durchzulesen.

P.3

Vous êtes dès à présent le propriétaire d'un instrument de musique de haute qualité.
Nous vous remercions d'avoir choisi Yamaha. En ce qui concerne les instructions relatives à un assem-
blage adéquat de l'instrument et sur la façon de garder l'instrument dans des conditions optimales aussi
longtemps que possible, nous vous conseillons vivement de lire entièrement le présent Mode d'emploi.

P.3

Usted es ahora propietario de un instrumento musical de alta calidad. Le agradecemos su elección de un
instrumento Yamaha. Le aconsejamos que lea todo este manual de instrucciones para ver las instruccio-
nes para el montaje correcto del instrumento y para aprender a conservar el instrumento en óptimas
condiciones durante tanto tiempo como sea posible.

P.3

Agora você é o proprietário de um instrumento musical de alta qualidade. Obrigado por escolher a marca
Yamaha. Aconselhamos que leia cuidadosamente todo o manual do proprietário para ver as instruções de
montagem adequada do instrumento, bem como manter em ótimas condições de uso pelo máximo de
tempo possível.

P.3

现在您已经是高品质乐器的主人了！在此，我们衷心感谢您选择雅马哈乐器，
同时也恳请您完整阅读该使用说明书，从而可以充分了解有关乐器正确组装
及如何使您的乐器尽可能长久地处于最佳状况的使用说明。

P.3

Вы стали обладателем высококачественного музыкального инструмента. Благодарим Вас
за выбор продукции Yamaha. Для получения инструкций по правильной сборке данного
инструмента и его длительном хранении в оптимальных условиях мы настоятельно
рекомендуем Вам внимательно прочитать настоящее руководство.

P.3

야마하 악기를 구입해 주셔서 감사합니다. 악기의 알맞은 조립 방법 및 보관을 위해
본 사용설명서를 반드시 읽어주시기 바랍니다.

P.3

您現在擁有高品質的樂器。感謝您選擇 Yamaha。
我們強烈建議您完整閱讀本使用說明書，以便了解如何正確組裝樂器，並且
使樂器盡可能長時間保持在最佳狀態。

P.3

アルトホルン/バリトン/ユーフォニアム/ チューバ/スーザフォン 取扱説明書

安全上のご注意 ご使用の前に必ずお読みください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

⚠ : 「ご注意ください」という注意喚起を示します。

⊘ : 「～しないでください」という禁止行為を示します。

⚠ 注意

この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定されます。

⊘ 楽器を人に向かって投げたり、振り回したりしないでください。

マウスピースや部品が抜け、相手の身体に当たるなどして危険です。楽器はいつもやさしく扱ってください。

⊘ オイルやポリッシュ類を乳幼児が口にしないよう、十分ご注意ください。

乳幼児の手の届かない所に保管したり、楽器のお手入れは乳幼児のいない所で行うなど、オイルやポリッシュ類の管理にはご注意ください。

⊘ 小さな部品は、乳幼児の手の届かぬところに置かないでください。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。

⚠ 大型ケースのフタの開閉にご注意ください。転倒もしくはフタで手を挟まれるおそれがあります。ケースはなるべく横向きに置いてください。また、楽器をケースから取り出した後は、フタを閉めておいてください。

⚠ 重量の重い楽器は、十分注意して運搬を行ってください。

⚠ 楽器運搬時や、第5レバー、各拔差管などの可動部を操作するときは管体とのすき間で指を挟んだりしないようご注意ください。

⚠ スーザフォンの運搬時や演奏時にベルが外れないよう、使用前には必ず、3つのベル止めネジをしっかりと固定してください。

ご注意

- 楽器をストーブなどの火気に近づけないでください。また、温度・湿度の異常な環境での使用や保管をしないでください。演奏に支障を生じるおそれがあります。
- お手入れには、ベンジンやシンナーは使用しないでください。表面の仕上げを損なう場合があります。
- 不安定な場所に置かないでください。落下や転倒により変形するおそれがあります。置き場所には十分注意してください。
- 改造しないでください。保証の対象外となるばかりでなく、修理ができなくなるおそれがあります。

メッキ仕上げの管楽器は、メッキの性質上、時間が経過すると表面が変色する場合がありますが、演奏には何ら支障はありません。なお、初期の変色部分はお手入れによって簡単にきれいになります。(変色の進行したものは、きれいにしない場合があります。)

※ お手入れ用品は、それぞれのメッキの種類に合った専用のもをお使いください。またポリッシュは表面を磨き取るものですので、メッキが薄くなることがあります。あらかじめご了承ください。

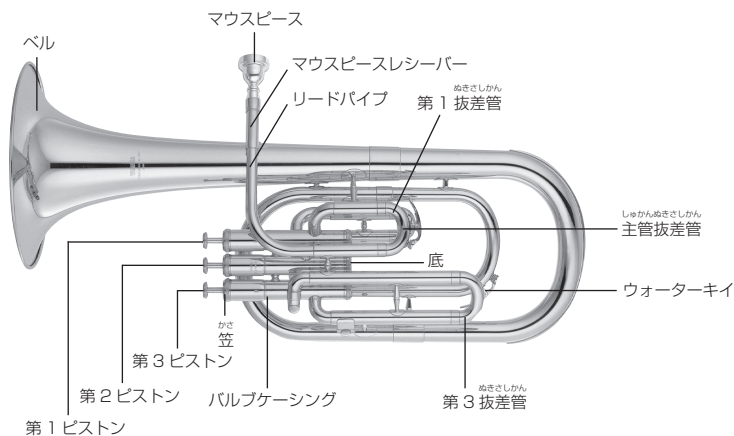
■ 長くお使いいただくために

楽器を良いコンディションで長くお使いいただくために、以下の事項を心掛けてください。

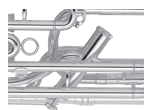
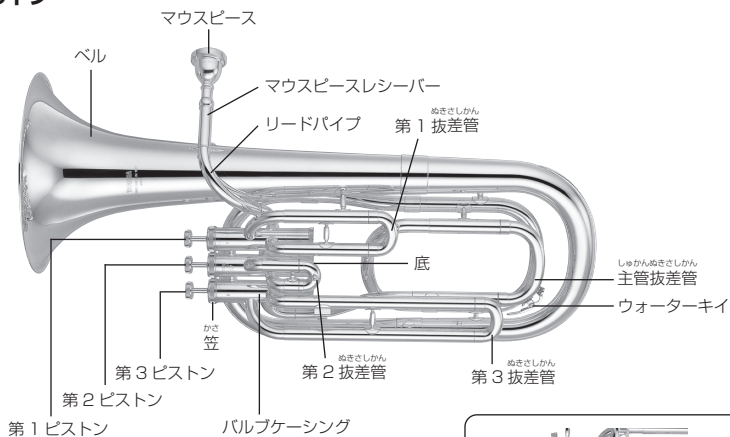
- バルブオイルやスライドオイルが切れないう、演奏前に確認しましょう。
- 演奏後は管内から水分を抜きましょう。
- 定期的に楽器の点検・お手入れをしましょう。
- 保証書は大切に保管しておきましょう。

各部の名称

■ アルトホルン

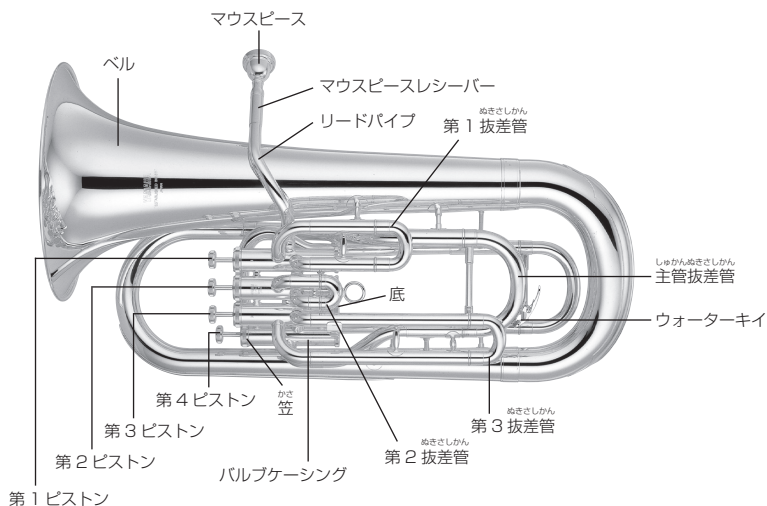


■ バリトン

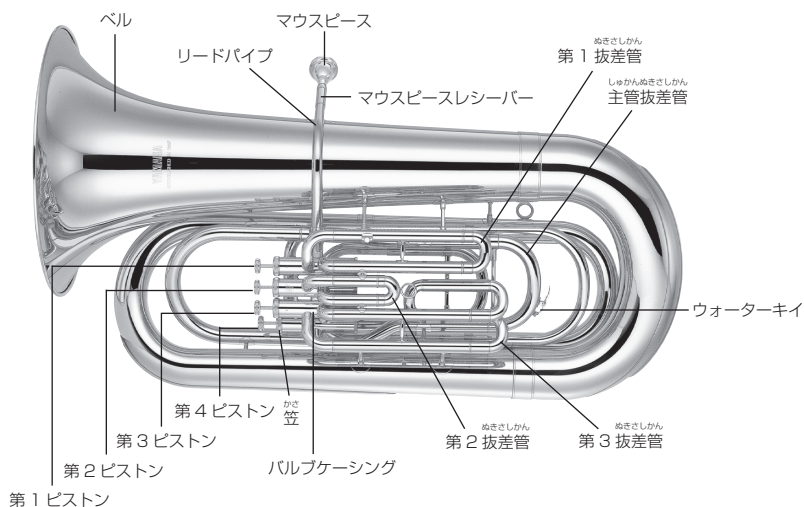


YBH-621 の第4ピストンは、サイドアクションです。(コンペンセイティングモデルではありません。)

■ ユーフォニアム



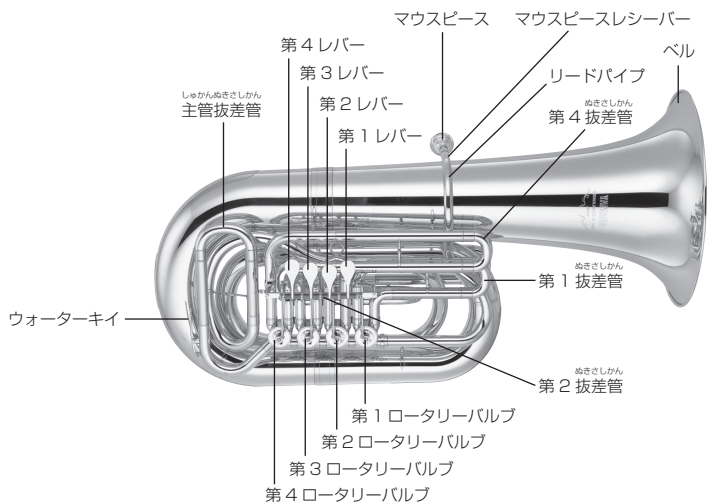
■ トップアクションチューバ



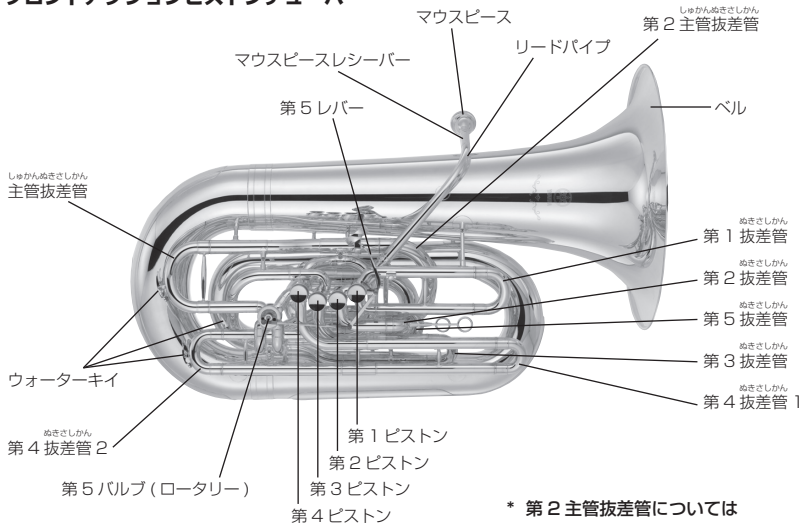
※ 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがあります。

各部の名称

■ ロータリーチューバ



■ フロントアクションピストンチューバ

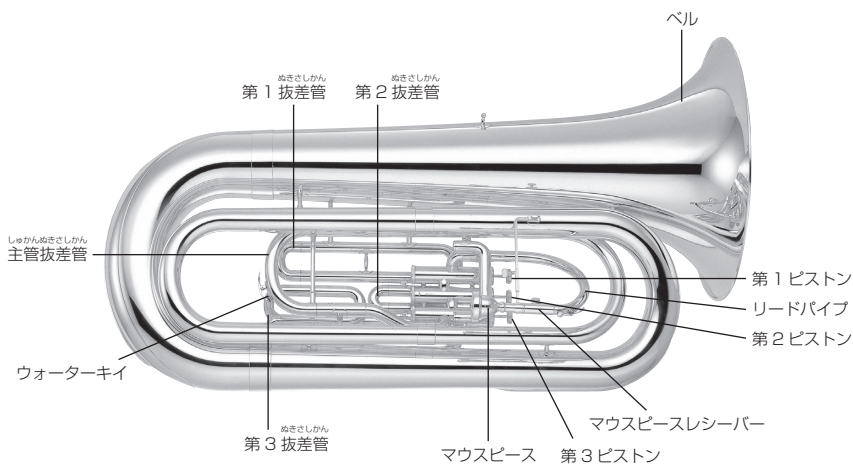


* 第2 主管抜差管については
11 ページをご覧ください。

■ スーザフォン



■ マーチングチューバ



※ 本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

演奏の準備

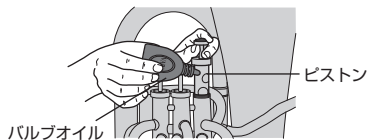
ご注意

楽器本体の金属部分の厚さは非常に薄いため、楽器を扱うときは無理な力を加えたり、ぶつけて変形させたりしないよう、十分注意してください。

■ オイルの注油

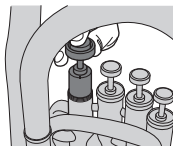
ピストンへの注油

1. ピストンの笠のネジを外し、ピストンをまっすぐ途中まで抜きます。
2. ピストンにバルブオイルを10滴ほど注油します。

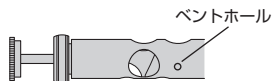


* オイルのさし過ぎにご注意ください。

3. ピストンをゆっくりバルブケーシングに戻します。このとき、バルブガイドが溝にはまるのを確かめます。しっかり締めた後、2～3回ピストンを動かして、オイルをなじませます。

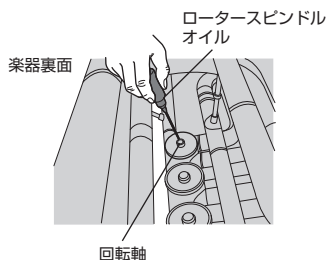


- * ピストンは、すべてセットするバルブケーシングが決まっています。それぞれに刻印されている番号を合わせてセットしてください。
- * オイルの注油を怠ると、ピストンの動きが悪くなる場合があります。
- * YCB-623 など一部のモデルでは、ピストン側面に空気を抜くための小さな穴（ベントホールなど）が1つ設けられているものがあります。注油するための穴ではありません。



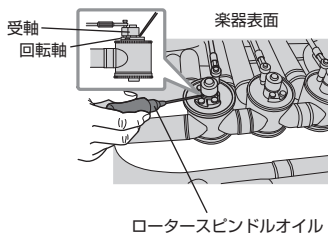
ローターへの注油 (ロータリーチューバのみ)

1. ロータリーバルブのキャップを外し、ロータリー中央と軸を支えているところに、ロータースピンドルオイルを注油します。



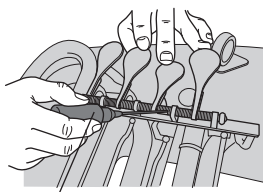
* オイルのさし過ぎにご注意ください。

2. ローター回転軸と受軸にも、ロータースピンドルオイルを注油します。キャップを締めたあと、2～3回レバーを動かして、オイルをなじませます。



* オイルのさし過ぎにご注意ください。

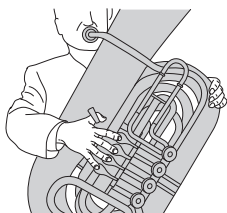
3. レバー支持台の軸受部に、レバーオイルを注油します。



レバーオイル

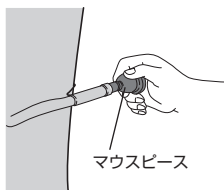
* オイルのさし過ぎにご注意ください。

4. オイルが全体に行き渡るように、レバーを動かしながら管内に息を吹き込みます。



■ マウスピースのセット

マウスピースは軽くガタ付きがなくなる程度まで差し込みます。



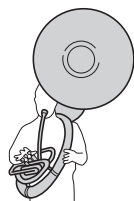
マウスピース

* マウスピースは絶対に強く押し込んだりたたいたりしないでください。マウスピースが抜けなくなるおそれがあります。

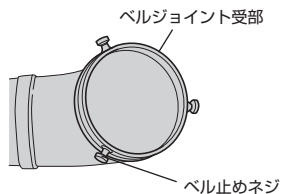
■ スーザフォンの組み立て (スーザフォンのみ)

ベルと管体は、ベルの正面が演奏者の顔の向きと同じになるように組み立てます。

組み立て完成図



1. ベル止めネジを緩めてベルの両端をしっかりと持ち、ゆっくり回しながら管体に差し込みます。セットした後、3本のベル止めネジを同じ力で締めて止めます。

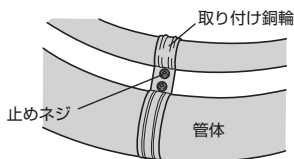


ベルジョイント受部

ベル止めネジ

* ベル止めネジがしっかり締まっているか、休憩時に点検してください。

管体の止めネジは絶対に緩めないでください。管体を外れてけがををするおそれがあります。また、管体の止めネジがしっかり締まっているか、定期的な点検しましょう。



取り付け銅輪

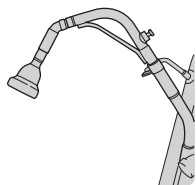
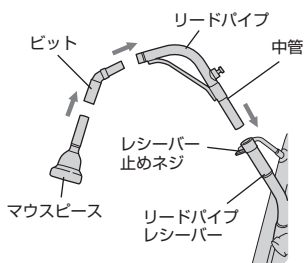
止めネジ

管体

■ リードパイプの組み立て (スーザフォンのみ)

スーザフォンのリードパイプは分割式になっています。これは演奏者の体格に関係なく、マウスピースの位置が演奏者の口にフィットするように、リードパイプとビットを組み合わせ、これらが細かく調節できる仕組みになっています。

1. リードパイプの中管にスライドグリスを塗り、リードパイプレシーバーに入れます。その後、レシーバー止めネジを締めて固定します。



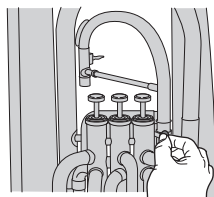
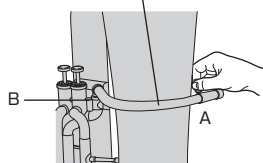
- * ビットをリードパイプにさしたままにすると、抜けなくなるおそれがありますので、演奏後は必ずビットをリードパイプから抜いて、水分を拭き取り保管してください。
- * YSH-411 には、ビットが2種類付いています。口にフィットするよう連結して使用することもできます。

■ マーチングチューバの組み立て (マーチングシリーズのみ)

マーチングシリーズチューバには、リードパイプを交換することで、座奏とマーチング用を切り替えることができるモデルがあります。(品番の後ろに「M」が付いているモデルです。)

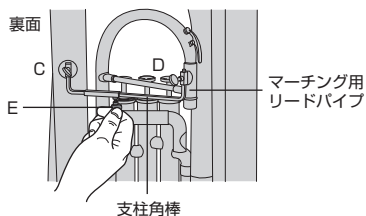
1. ネジ A、B を緩めて座奏用のリードパイプを外し、マーチング用のリードパイプを取り付け、ネジ A、B を緩めます。

座奏用リードパイプ



- * マーチング用のリードパイプを楽器にさしたままにすると、抜けなくなるおそれがありますのでご注意ください。

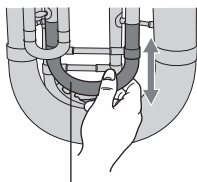
2. 裏面に支柱角棒を差し込み、ネジ E でリードパイプの角度を調節したあと、ネジ C、D を締めて固定します。



支柱角棒

■ チューニングのしかた

チューニングは、主管拔差管をスライドさせて行います。チューニングは気温に影響されますので、演奏の前に息を吹き込んで楽器を暖めてからチューニングをしてください。

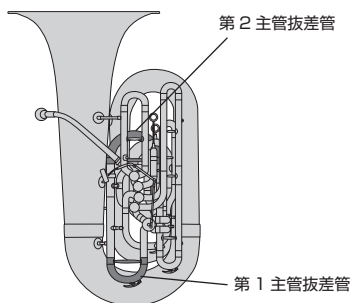


主管拔差管

■ 第2主管拔差管について (YCB-623とYBB-623のみ)

⚠ 注意

楽器を持ち上げるときは、第2主管拔差管を持たないでください。管が抜けて楽器が落下し、けがをしたり楽器が損傷するおそれがあります。



第2 主管拔差管

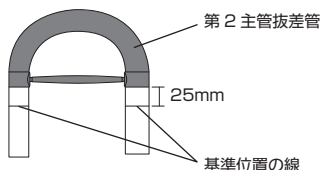
第1 主管拔差管

YCB-623とYBB-623には第2 主管拔差管がついています。通常、楽器のチューニングは第1 主管拔差管で行いますが、第2 主管拔差管がある場合は、補助的にチューニングを行うことができます。

この第2 主管拔差管をスライドさせることで、演奏中や演奏前後にピッチの微調整を行うことができます。

● 第2 主管拔差管を基準位置にする

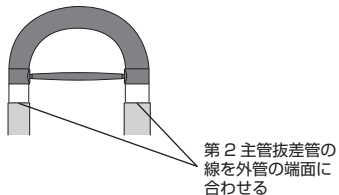
工場出荷状態では、第2 主管拔差管は完全に差し込まれた状態になっています。演奏する前に、第2 主管拔差管を基準位置までスライドさせてください。管を25mm引き出した位置に基準線が見えます。この状態にした後で第1 主管拔差管でチューニングを行ってください。



第2 主管拔差管

25mm

基準位置の線



第2 主管拔差管の線を外管の端面に合わせる

第2 主管拔差管を25mm引き出した状態で、一般的なチューバの主管拔差管を完全に挿入した状態とほぼ同じピッチになるように設計されています。

以下のように、ピッチが低くなりやすい場合、第2 主管拔差管だけを押し込むことによって、ピッチを高く調整することができます。

- ・ 寒冷地で演奏する場合
- ・ 楽器が十分に暖まっていない場合

ピッチが高い場合は基準線よりもさらに拔差管を抜いてください。

また、音律や和音の関係で特定の音だけを高め・低めに取りたい場合など、演奏中に左手で操作して一時的にピッチを調整することができます。

⚠ 注意

演奏中に第2主管拔差管を操作するとき、拔差のU字管の頂点部を持つなどして管体とのすき間で指を挟んだりしないようご注意ください。

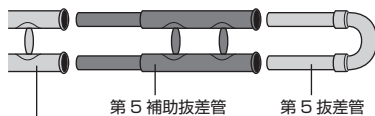
■ 第5補助拔差管について (YFB-621/YCB-822のみ)

YFB-621 および YCB-822 では、第5拔差管と本体との間に第5補助拔差管がついています。この第5補助拔差管を外すことで、第5バルブを単独で押したときに下がる音程を以下のように代えることができます。第5バルブは一般的に第4バルブなどと組み合わせて低音域の音程補正に使用しますが、ご使用のマウスピースによっては、音程に多少の高低がある場合があります。

● 第5補助拔差管を付けた場合(納品時)

YFB-621 : 4/3 音下がる

YCB-822 : 2 音下がる

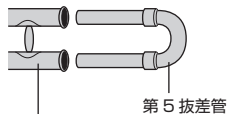


楽器本体 (第5拔差外管)

● 第5補助拔差管を外した場合

YFB-621 : 2/3 音下がる

YCB-822 : 4/3 音下がる

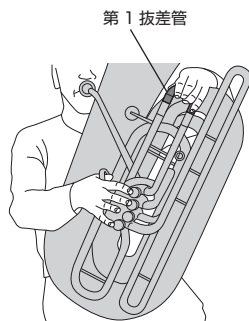


楽器本体 (第5拔差外管)

■ 第1拔差管について (YCB-623/YBB-623のみ)

YCB-623 と YBB-623 では、第1拔差管をスライドさせることで、第1ピストンを押したときにピッチを調整できます。

第1拔差管の長さは短め(ピッチが高め)に製作されています。第1ピストンを使う運指では、演奏音を聞きながら第1拔差管を抜差しして、ピッチを調整してください。これはB♭管やC管のフロントアクションチューバの一般的な特徴によるものです。



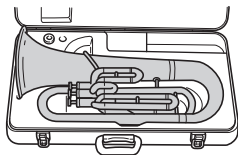
⚠ 注意

演奏中に各拔差管を操作するとき、拔差のU字管の頂点部を持つなどして管体とのすき間で指を挟んだりしないようご注意ください。

■ ケースの収納について

演奏が終わった後や小休憩、また移動のときは、必ずケースに入れて保管してください。

スーザフォンやマーチングシリーズをケースに収納するときは、必ずリードパイプを抜いて保管してください。



* ユーフォニアムおよびチューバは、ケースへの収納のしかたやバルブの位置によって、上図とはベルの向きが左右逆になるものがあります。

■ マウスピースについて

付属しているマウスピースは、その楽器の標準モデルです。マウスピースは、マウスピースレシーバーにガタなくしっかり入るように設計されています。マウスピースを落としたり傷つけたり、乱暴に扱わないでください。

■ コンペンセイティング・システムについて

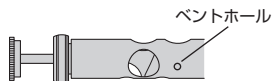
ユーフォニアム等の管の長い楽器の場合、複数のバルブが同時に押された時（4番バルブと1～3番バルブの組み合わせなど）に本来の音程より若干高くなることを補正するシステムです。また、4番バルブを押した時に1～3番の運指はそのまま吹けるため、替え指を考えなくても低音域の速いパッセージを吹くことができます。YEP-642S/YEP-842S/YBB-632S/YEB-632Sに搭載されています。YBH-831Sに搭載されているコンペンセ

イティング・システムは3番バルブと同時に1番や2番バルブを押す運指の場合に音程が補正されます。

■ ピストン側面の穴について

● YCB-623 や YBB-623 のピストン

側面には空気を抜くための小さな穴（ベントホール）が1つ設けられています。演奏中、ピッチ調節のためにバルブを押さない状態で左手で抜差管を操作したあとでバルブを押すと、内部の圧力の変動でボンと音がするのを避けるための穴です。



● バリトン YBH-831 のピストン

側面にはピストンの回転角度の精度を維持するための穴があります。これは注油の穴やベントホールではありません。

音のエチケット

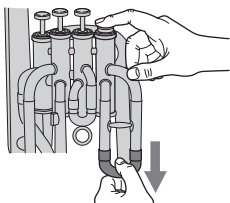
美しい演奏は人にさわやかな感じを与えますが、練習中の音は時には気になる人もいらっしゃるかもしれません。ご近所の迷惑にならないように気を配りましょう。

■ 演奏後のお手入れ

演奏後は、必ず以下の手順で楽器内部に付いた水分や汚れを拭き取りましょう。

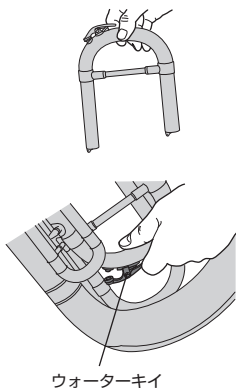
● 拔差管のお手入れ

1. 抜きたい拔差管のピストン、またはレバーを押さえながら拔差管を抜きます。



* ピストンを押さずに拔差管を抜き差しすると、管内の気圧が下がり、動かしにくかったり管内を傷めるおそれがあります。

2. 抜いた拔差管から水分を出します。また、ウォーターキーからも水分を出します。



ウォーターキー

* 拔差管の材料は黄銅や洋白で耐食性に優れていますが、水分が長時間残ると、腐食が進行するおそれがありますのでご注意ください。

● ピストンへの注油

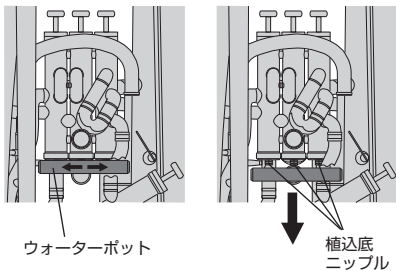
演奏前と同様に、バルブオイルをピストンに注油し、ピストンを2～3回動かします。(→8ページ)

● ローターへの注油 (ロータリーチューバのみ)

演奏前と同様に、ローターにロータースピンドルオイルをさし、レバーを2～3回動かします。(→8ページ)

● ウォーターポットのお手入れ (ユーフォニアム YEP842 のみ)

1. ウォーターポットを左右方向に動かしてフックを外し、下方向に抜き取ります。



ウォーターポット

植込底
ニップル

2. ガーゼなどの上に、ウォーターポット内の水分やオイルを注ぎ出します。ウォーターポット内部は流水を注いでクリーニングします。
3. ウォーターポットの取り付け穴を植込管の植込底ニップルに合わせ、取り外したときと同様、左右方向(どちらでも可)に動かしてしっかりと固定します。

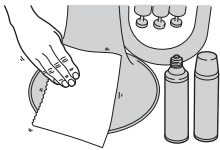
● 楽器表面のお手入れ

楽器の表面はポリシングクロスで軽く拭きます。汚れや変色が目立つ場合は、下記のお手入れ用品をお使いください。

ラッカー仕上げには ...
ポリシングクロス+ラッカーポリッシュ

銀メッキ仕上げには ...
シルバークロス+シルバーポリッシュ

仕上げにシリコンクロスを使うと、より美しい光沢になります。

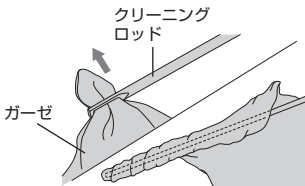


■ 月に 1 ~ 2 回のお手入れ

● ピストンとバルブケーシングのお手入れ

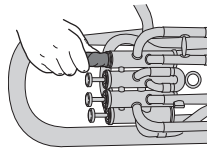
ピストンとバルブケーシングは精密加工により、クリアランス（ピストンとバルブケーシングのすき間）が最小限でスムーズな動きを確保しておりますので、取扱いには充分ご注意ください。

1. 金属部分が露出しないように、クリーニングロッドにガーゼを巻き付けます。



* 金属部分が露出していると、管内に傷が付くおそれがあります。

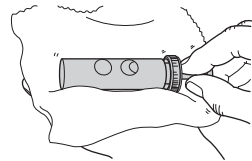
2. バルブケーシング内側の汚れを拭き取ります。



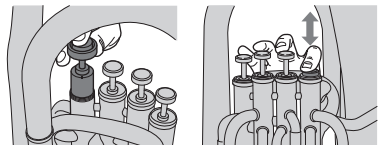
* 下バナ式のモデルでは、バルブケーシング内のバネを取ってから掃除してください。

3. ピストンの汚れをガーゼで拭き取ります。

ピストンは楽器の心臓部です。ピストンを落としたりぶつけたり、乱暴に扱わないでください。もしも、ピストンが傷ついたり変形した場合は、決してバルブケーシングには入れず、お買い上げの楽器店、またはヤマハサービス窓口へご相談ください。



4. バルブオイルをさした後、ピストンをゆっくりバルブケーシングに戻します。このとき、バルブガイドが溝にはまるのを確かめます。しっかり締めた後、2~3回ピストンを動かして、オイルをなじませます。



* オイルのさし過ぎにご注意ください。
* バルブケーシングに刻印されている番号とピストンに刻印されている番号を必ず合わせてください。

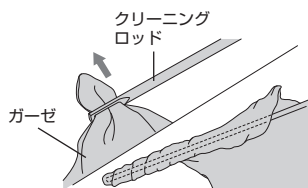
● ローターとバルブケーシングのお手入れ

ローターとバルブケーシングは、演奏前・演奏後と同様にローター部分へロータースピンドルオイルを注油します。

また、レバー支柱台にもレバーオイルを注油します。

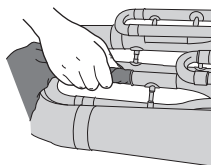
● 抜差管のお手入れ

1. 金属部分が露出しないように、クリーニングロッドにガーゼを巻き付けます。

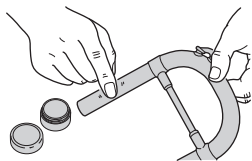


* 金属部分が露出していると、管内に傷が付くおそれがあります。

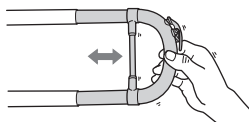
2. 抜差管中管と外管の内側の汚れを拭き取ります。



3. 抜差管表面の汚れをガーゼで拭き取り、中管表面にスライドグリスを少量塗ります。

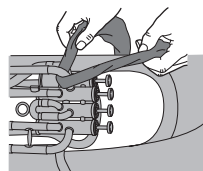


4. グリスが全面に行き渡るよう、2～3回スライドさせます。



● その他のお手入れ

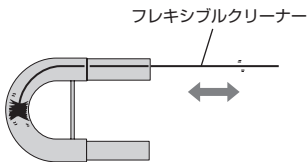
掃除しづらい管の裏側などは、細かいガーゼで念入りに掃除しましょう。



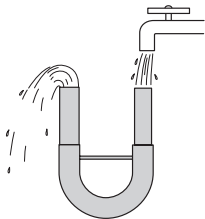
■ 半年に 1 回のお手入れ

● 楽器を洗浄しましょう

1. プラスソープ水溶液を作ります。
 プラスソープ「1」に対して、30℃～40℃の温水を「10～15」用意します。
 楽器の部品をプラスソープ水溶液内へ入れるときは、あらかじめピストンやバルブケーシングのパーツ、抜差管を抜いておきます。
2. 楽器を出したら、プラスソープ水溶液を含ませたフレキシブルクリーナーで管内を洗います。



3. 洗い終わったら、きれいな水でプラスソープ水溶液を十分に洗い流してください。
 ガーゼで水分を完全に拭き取った後、オイルの注油、グリスアップをして楽器を組み立てます。

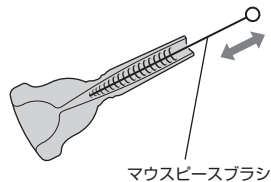


ロータリーチューバの管内を洗浄するときの注意

ロータリーは分解しないでください。また、管内に水を通すときは、主管抜差管から息の流れと逆方向に水を入れてください。リードパイプから水を入れると、汚れがバルブにつまりバルブの動きが悪くなります。

● マウスピースを洗浄しましょう

1. マウスピースは、マウスピースブラシにプラスソープ水溶液を含ませ、スロートに通して洗い、きれいな水で洗い流してください。





故障かな？と思ったら

音抜け、音程が悪くなった。

- ・フェルト及びコルクが変形している。
→ フェルト及びコルクを交換してください。
- ・管内に汚れが多量に付着している。
→ 管内を洗浄してください。
- ・管に大きなへこみがあり、管の継ぎ目から息が漏れている。または、マウスピースがガタつき、その部分から息が漏れている。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

音が出ない。

- ・ピストンの穴とバルブケーシングの穴が合っていない。
→ ピストンとバルブケーシングに刻印されている番号を確認してください。

ピストンの動きが悪くなった。

- ・ピストンとバルブケーシングの間に汚れが溜まっている。
→ バルブケーシング内を洗浄してください。
- ・バルブケーシング内に砂ぼこりが入って、傷をつけた。
→ ただちに水で洗い流してください。
- ・ピストンを落とした、またはぶつけてピストンが変形した。
→ ピストンが変形していたり、傷がついているときは絶対に使用せず、お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ・ピストン、またはバルブケーシングが錆びている。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ロータリーの動きが悪くなった。

- ・ロータリーとバルブケーシングの間に汚れが詰まっている。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
→ レバーの部分にレバーオイルをさしてください。

抜差管が抜けない。動きが悪い。

- ・抜差管と管体の間に汚れや砂ぼこりが入って傷が付いた。
→ 汚れをよく拭き取り、抜差管の種類に合わせてスライドグリスを塗る。または、チューニングスライドオイルを注油する。
- ・楽器を落としたりぶつけたりして抜差管がへこんだり、掃除の時に曲がった。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ネジが固くて外れない。

- ・ネジが錆びてしまった。
- ・ネジの部分をぶつけて変形させた。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

息が抜けずにつまる。

- ・ピストンが正しいバルブケーシングに入っていない。
→ 正しいバルブケーシングに入れ直してください。

マウスピースが抜けない。

- ・マウスピースを楽器に付けたまま落とし、ぶつけたりした。または、強くはめ込んだ。
- ・マウスピースを楽器に付けたまま、長時間放置した。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

吹いていると変な音がする。

- ・楽器のハンダが外れている、または管内に異物が入っている。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ピストンを押すと、カチャカチャ音がする。

- ・フェルト類がすり減っている、またはなくなっている。
→ フェルト類を交換してください。
- ・ピストンバルブやバルブケーシングのネジが緩んでいる。
→ ネジをしっかりと締めてください。
- ・ピストン軸が曲がっている。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ロータリーレバーを押すと、カチャカチャ音がする。

- ・レバーのパネ部が接触している、こすれている。
→ レバーオイルをさしてください。
- ・レバーが管体に接触している。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ・ネジが緩んでいる。
→ 緩んだネジを締めてください。
- ・ロータリーとバルブケーシングにガタがある。
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

抜差管から水が漏れてくる。

- ・グリスが切れている
→ スライドグリスを塗ってください。

お手入れ用品とアクセサリ

素敵なミュージックライフのために、ヤマハでは、いろいろなアクセサリを取り扱っています。ここではピストン、ロータリー楽器、スーザフォンに関するものをご紹介します。ぜひ、ご活用ください。

品名	特徴・使用方法
プラスチック	管体の内側やマウスピース内側のクリーニングに最適です。
メタルポリッシュ	素地材質のままの仕上げや、ニッケルメッキの楽器表面の変色や汚れを取るときに使います。
ラッカーポリッシュ	ラッカー仕上げ専用のポリッシュで、楽器表面の汚れを取り除き、艶のある光沢を生み出します。
シルバーポリッシュ	銀あるいは銀メッキ仕上げの楽器表面の変色や汚れを取る時に使います。
ポリシングガーゼ	楽器表面や内側のクリーニングに最適です。
ラッカークロス	ラッカー仕上げの楽器表面の汚れを取り、美しい光沢をよみがえられます。
ポリシングクロス	楽器表面の艶出しに適した、柔らかくきめ細かいクロスです。
マウスピースブラシ	マウスピースのクリーニングに使用します。
クリーニングロッド	ガーゼを巻きつけて使います。
クリーニングスワブ	管体内の水分、汚れを除去します。
スライドグリス	抜差管の気密を保ち、錆や摩耗を防ぎます。
バルブオイル	バルブや管内面を保護し、軽快なタッチが得られます。
フレキシブルクリーナー	自由自在に曲がりますので、曲管部分の内面のクリーニングに最適です。
シルバークロス	銀や銀メッキの楽器表面の変色や汚れを取り、きめ細かな美しい光沢をもたらします。
レバーオイル	レバーの動きをスムーズにし、ノイズの発生、バネ軸部分の錆、摩耗を防ぎます。
ロータースピンドルオイル	ローター軸の動きをスムーズにし、ノイズの発生、錆、摩耗を防ぎます。
ローターオイル	ロータリーの動きをスムーズにします。

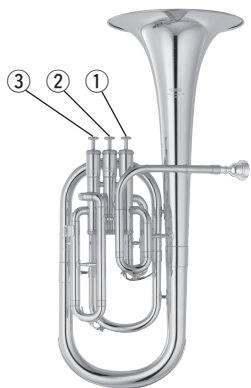
お手入れ用品は、各々の用途目的に添って正しくお使いください。

運指表/Fingering Chart/Griffabelle/Tablature/ Tabla de digitaciones/Tabela de digitação/指法表/ Аппликатура/운지법/指法表

- 運指には様々な種類がありますが、ここでは代表的な中音域の運指を紹介しています。ここに掲載されていない音域で演奏したいときは、演奏の習熟度に合わせて指導者に相談しましょう。
- 使用するマウスピースの種類や、楽器の種類、演奏のコンディションなどによって、狙ったピッチに合わせにくいことがあります。吹奏のときに適切な拔差管を操作することで、ピッチを調整してください。
- This fingering chart shows a typical middle sound range. If you want to find more fingering information that is not listed here, consult with your instructor according to your playing level.
- The actual sound pitch may differ from the one you expect or desire depending on the type of mouthpiece, the particular instrument, and the condition of your lips. Adjust the pitch by operating a relevant valve slide while you play.
- Diese Griffabelle zeigt einen typischen mittleren Tonbereich. Wenn Sie weitere Informationen zu den Fingersätzen benötigen, die hier nicht aufgeführt sind, wenden Sie sich bitte entsprechend Ihrem Spielniveau an Ihren Lehrer.
- Die tatsächliche Tonhöhe kann von der erwarteten oder gewünschten Tonhöhe abweichen, je nach Art des Mundstücks, des jeweiligen Instruments und des Zustands Ihrer Lippen. Die Tonhöhe kann durch Betätigung eines entsprechenden Ventiltzuges während des Spielens eingestellt werden.
- Cette tablature représente une tessiture médiane type. Si vous recherchez d'autres informations concernant la tablature qui ne sont pas répertoriées ici, adressez-vous à votre formateur en fonction de votre niveau de jeu.
- Selon le type de boisseau, l'instrument et l'état de vos lèvres, la hauteur de ton réelle peut différer de vos attentes ou de vos souhaits. Pour régler la hauteur de ton, actionnez le piston adapté pendant le jeu.
- Esta tabla de digitaciones muestra un rango de sonido medio típico. Si desea buscar más información sobre la digitación no incluida aquí, hable con su instructor para que le informe de lo que usted necesita en función de su nivel.
- El tono real del sonido puede ser distinto del que espera o desea en función del tipo de boquilla, el instrumento concreto y el estado de sus labios. Ajuste el tono moviendo la bomba del pistón correspondiente mientras toca.
- Esta tabela de digitação mostra uma faixa comum de som médio. Se quiser informações adicionais sobre dedilhado, fale com seu instrutor de acordo com seu nível.
- O tom real pode ser diferente do que você espera ou deseja, dependendo do tipo de bocal, do instrumento e da condição dos seus lábios. Ajuste o tom operando uma bomba de pisto relevante enquanto toca.
- 此指法表显示了典型中音范围。如果您想查看此处未列出的更多指法信息，请根据您的演奏水平咨询您的导师。
- 实际音高可能与您预期或想要实现的音高不同，具体取决于号嘴类型、特定乐器和您的嘴唇情况。请在演奏时操作相关调音管进行调音。
- На аппликатуре показан типичный средний диапазон звуковых частот. Если вас интересует дополнительная информация об аппликатуре, не указанная здесь, проконсультируйтесь со своим инструктором, учитывая свой уровень владения инструментом.
- Фактическая высота тона может отличаться от ожидаемой или желаемой в зависимости от типа мундштука, особенностей конкретного инструмента и состояния ваших губ. Регулируйте высоту тона с помощью соответствующего крана во время игры.
- 이 운지법 표는 전형적인 중간 음역대를 보여 줍니다. 여기에 나열되지 않은 운지법 정보를 더 찾으려면 본인의 연주 수준에 따라 강사에게 문의하십시오.
- 실제 피치는 마우스피스 유형, 특정 악기 및 입술의 상태에 따라 예상하거나 원하는 피치와 다를 수 있습니다. 연주하는 동안 해당 밸브 슬라이드를 조작하여 피치를 조정하십시오.
- 此指法表呈現典型的中音域。若您想尋找更多此處未列出的指法資訊，請根據您的演奏程度請教老師。
- 實際音高可能與您期望或想像的不同，這取決於吹嘴種類、特定樂器，以及嘴型。演奏時操作對應的調音管即可調整音高。

運指表/Fingering Chart/Griffabelle/Tablature/Tabla de digitaciones/
Tabela de digitação/指法表/Апликаатура/운지법/指法表

■ アルトホルン ■ Alto (Tenor) Horn ■ 中音号 ■ Альтгорн ■ 알토 호른 ■ 中音號



in E \flat

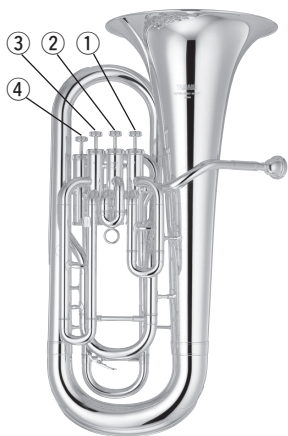


①	●	●	○	●○	●	○	○	●
②	●	○	○	●○	○	●	○	●
③	●	●	●	○●	○	○	○	●



①	●	○	○	●○	●	○	●○	●
②	○	●	○	●○	○	●	●○	○
③	○	○	○	○●	○	○	○●	○

■ バリトン、ユーフォニアム ■ Baritone/Euphonium ■ 次中音号 / 上低音号
■ Баритон (Тенор)/ Эуфонииум (баритон) ■ 바리톤 / 유포늄 ■ 細管上低音號 / 粗管上低音號



in C

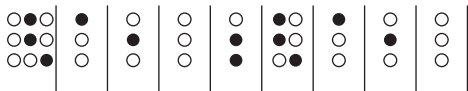
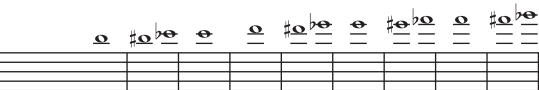
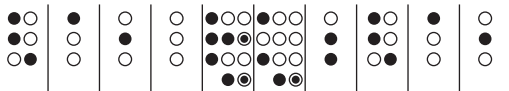
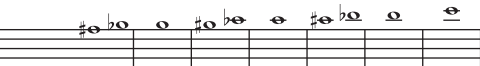
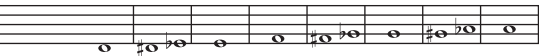


①	○	●	●●	●○	○●	●●	●○	○●	○
②	○	●	●○	○●	●●	●○	○●	○●	●
③	○	●	●●	●○	○●	●●	○●	○●	●
④	○	●	●●	●○	○●	●●	○●	○●	○



①	○	○	●○	●	○	○	●○	●	○
②	○	○	○●	○	○	○	○●	○	○
③	○	○	○●	○	○	○	○●	○	○
④	○	○	○●	○	○	○	○●	○	○

運指表/Fingering Chart/Griffabelle/Tablature/Tabla de digitaciones/ Tabela de digitação/指法表/Аппликатура/운지법/指法表



この表では、3/4 本バルブの基本的な運指を記載しています。

This chart indicates the basic fingerings for 3 and 4 valve instruments.

Die Tabelle führt die grundlegenden Griffen für Instrumente mit 3 bzw. 4 Ventilen an.

B Le tableau indique les doigts de base pour les instruments à 3 et 4 pistons.

Esta tabla indica las digitaciones básicas para los instrumentos de 3 y 4 cilindros.

Esta tabela indica a digitação básica para instrumentos com 3 e 4 válvulas.

此指法表对应三个活塞与四个活塞乐器的基本指法。

На этой диаграмме показана основная расстановка пальцев для 3- и 4-помповых инструментов.

본 차트에서는 쓰리 및 포 밸브 악기에 대한 기본 핑거링을 보여주고 있습니다.

此圖為 3 活塞與 4 活塞樂器的基本指法表。

- 3 本ピストンモデル
3 valve instruments
- Instrumente mit 3 Ventilen
- Instruments à 3 pistons
- Instrumentos de 3 cilindros
Instrumento com 3 válvulas
三个活塞乐器
3-помповые инструменты.
3 밸브 악기
3 活塞樂器

- 4 本ピストンモデル
4 valve instruments
- Instrumente mit 4 Ventilen
- Instruments à 4 pistons
- Instrumentos de 4 cilindros
Instrumento com 4 válvulas
四个活塞乐器
4-помповые инструменты.
4 밸브 악기
4 活塞樂器

- 4 本コンペンセーティングモデル
4 valve compensating instruments
- Instrumente mit 4 Ventilen und Kompensationssystem
- Instruments à 4 pistons compensés
- Instrumentos compensadores de 4 cilindros
Instrumentos compensadores com 4 pistos
带有省力双管构造的四个活塞乐器
4-помповые инструменты с квартвентилем
4 밸브 보정 악기
4 活塞補償式樂器

運指表/Fingering Chart/Griffabelle/Tablature/Tabla de digitaciones/
Tabela de digitação/指法表/Аппликатура/운지법/指法表

■ B \flat チューバ ■ B \flat Tuba ■ B \flat 調大号 ■ Туба B \flat ■ B \flat 튜바 ■ B \flat 調低音號



in C

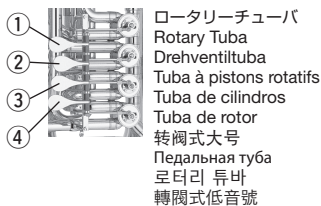


8va bassa

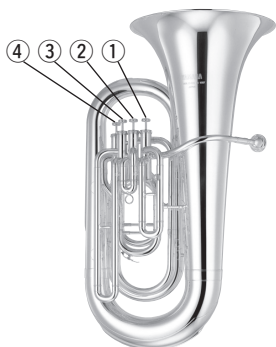
①	○	●	●●	●○	○○	●●	●○○	●○○	○
②	○	●	●○	○○	●●	●●	●○○	○○○	●
③	○	●	●○	○○	●○	○○	●○○	○○○	●
④	○	●	●○	○○	●○	○○	●○○	○○○	●



①	○	○	●○	●	○	○	●○	●	○○
②	○	○	●○	●	○	○	●○	○	●●
③	○	○	●○	○	○	○	●○	○	○○
④	○	○	●○	○	○	○	●○	○	○○



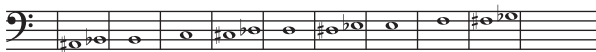
■ E \flat チューバ ■ E \flat Tuba ■ E \flat 調大号 ■ Туба E \flat ■ E \flat 튜바 ■ E \flat 調低音號



in C

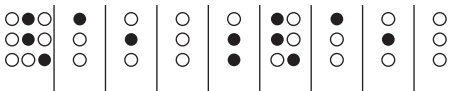
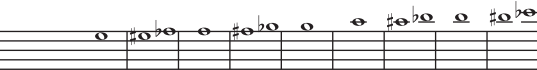
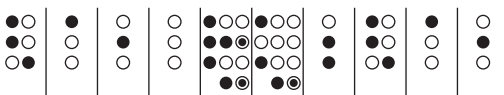
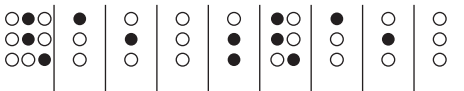
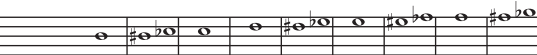
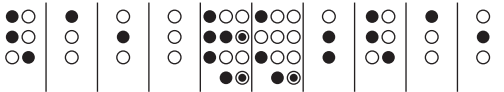


①	○	●	●○	●○	○○	●●	●○○	●○○	○
②	○	●	●○	○○	●●	●●	●○○	○○○	●
③	○	●	●○	○○	●○	○○	●○○	○○○	●
④	○	●	●○	○○	●○	○○	●○○	○○○	●



①	○	○	●○	●	○	○	●○	●	○○
②	○	●	●○	○	●	○	●○	○	●●
③	○	●	●○	○	○	○	●○	○	○○
④	○	○	●○	○	○	○	●○	○	○○

運指表 / Fingering Chart / Griffabelle / Tablature / Tabla de digitaciones / Tabela de digitação / 指法表 / Аппликатура / 운지법 / 指法表



この表では、3/4 本バルブの基本的な運指を記載しています。

This chart indicates the basic fingerings for 3 and 4 valve instruments.

Die Tabelle führt die grundlegenden Griffe für Instrumente mit 3 bzw. 4 Ventilen an.

B Le tableau indique les doigts de base pour les instruments à 3 et 4 pistons.

Esta tabla indica las digitaciones básicas para los instrumentos de 3 y 4 cilindros.

Esta tabla indica a digitação básica para instrumentos com 3 e 4 válvulas.

此指法表对应三个活塞与四个活塞乐器的基本指法。

На этой диаграмме показана основная расстановка пальцев для 3- и 4-попсовых инструментов.

본 차트에서는 쓰리 및 포 밸브 악기에 대한 기본 핑거링을 보여주고 있습니다.

此圖為 3 活塞與 4 活塞樂器的基本指法表。

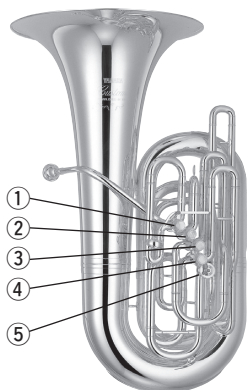
- 3 本ピストンモデル
3 valve instruments
Instrumente mit 3 Ventilen
Instruments à 3 pistons
Instrumentos de 3 cilindros
Instrumento com 3 válvulas
三个活塞乐器
3-попсовые инструменты.
3 밸브 악기
3 活塞樂器

- 4 本ピストンモデル
4 valve instruments
Instrumente mit 4 Ventilen
Instruments à 4 pistons
Instrumentos de 4 cilindros
Instrumento com 4 válvulas
四个活塞乐器
4-попсовые инструменты.
4 밸브 악기
4 活塞樂器

- 4 本コンペンセーティングモデル
4 valve compensating instruments
Instrumente mit 4 Ventilen und Kompensationssystem
Instruments à 4 pistons compensés
Instrumentos compensadores de 4 cilindros
Instrumentos compensadores com 4 pistos
带有省力双管构造的四个活塞乐器
4-попсовые инструменты с квартвентилем
4 밸브 보정 악기
4 活塞補償式樂器

運指表/Fingering Chart/Griffabelle/Tablature/Tabla de digitaciones/ Tabela de digitação/指法表/Аппликатура/운지법/指法表

■ Cチューバ ■ C Tuba ■ C 調大号 ■ Туба С ■ C 튜바 ■ C 調低音號



4/3音の第5/バルブの運指表 / 4/3 tone 5th Slide (Longer Whole step down) / 4/3 de tono, bomba del quinto pistón (tono más largo) / 5ª bomba 4/3 tom (понижение на увеличенный тон) / 4/3음 5th 슬라이드(롱거 홀 스텝 다운) /

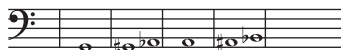


in C



8va bassa

①	○	●	○	○●
②	○	●	●	○○
③	○	○	●	●●
④	○	●	●	●●
⑤	○	○	○	○●



①	○	○	●○	●
②	○	●	●○	○
③	○	○	●●	○
④	○	○	○○	○
⑤	○	○	○○	○

2音の第5/バルブの運指表(YCB822のみ) / 2 tones 5th Slide (Two Whole steps down, complets vers le bas, modèle YCB822 uniquement) / 2 tonos, bomba del quinto 五调音管指法表(偏低 2 个全音阶, 仅 YCB822) / 5-й крон: 2 тона (понижение на два 用於 YCB822)



in C



8va bassa

①	○	●	●●	○●
②	○	○	●○	○○
③	○	●	○○	●○
④	○	○	●●	●●
⑤	○	●	●●	○●



①	○	○	●○	●
②	○	○	●○	○
③	○	●	○○	○
④	○	○	○○	○
⑤	○	○	○○	○

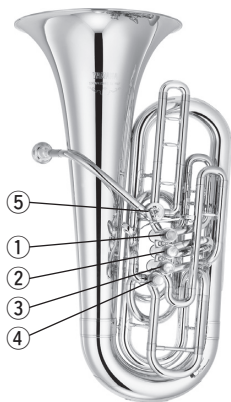
運指表/Fingering Chart/Griffabelle/Tablature/Tabla de digitaciones/ Tabela de digitação/指法表/Аппликатура/운지법/指法表

4/3-Ton Fünfter Zug (Längerer Ganztonschritt abwärts) / 5e coulisse 4/3 son (incrément le plus long vers le bas) / (passo mais baixo completo mais longo) / 4/3 音阶第五调音管指法表(更长, 偏低 1 个全音阶) / 5-й крон: 4/3 тона / 4/3 音調第 5 活塞闊滑管 (下降較多全音)

YCB822 only / 2 Töne Fünfter Zug (Zwei Ganztonschritte abwärts, nur YCB822) / 5e coulisse 2 sons (deux incréments piston) (dos tonos, solo YCB822) / 5ª bomba 2 tons (dois passos mais baixos completos, apenas YCB822) / 2 音阶第 5 音阶第 2 音 (dos tonos, solo YCB822) / 2음 5th 슬라이드(2 홀 스텝 다운, YCB822만 해당) / 2 音調第 5 活塞闊滑管 (下降兩個全音 僅適

運指表/Fingering Chart/Griffabelle/Tablature/Tabla de digitaciones/ Tabela de digitação/指法表/Аппликатура/운지법/指法表

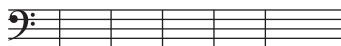
■ Fチューバ ■ F Tuba ■ F 調大号 ■ Туба F ■ F 튜바 ■ F 調低音號



4/3音の第5/バルブの運指表 / 4/3 tone 5th Slide (Longer Whole step down) /
4/3 de tono, bomba del quinto pistón (tono más largo) / 5ª bomba 4/3 tom
(понижение на увеличенный тон) / 4/3음 5th 슬라이드(롱거 홀 스텝 다운) /



in C



	C	C#	D	D#	E
①	○	●	○	○	○
②	○	○	●	○	○
③	○	○	○	●	○
④	○	○	○	○	●
⑤	○	○	○	○	○



①	○	○	●	○	●
②	○	○	○	○	○
③	○	○	○	○	○
④	○	○	○	○	○
⑤	○	○	○	○	○

(※) この運指はピッチがかなり高くなります。

(※) This fingering allows you to produce very high pitches.

(※) Mit diesem Fingersatz können Sie sehr hohe Töne erzeugen.

(※) Cette tablature vous permet de produire des hauteurs de ton très élevées.

(※) Esta digitación le permite generar tonos muy altos.

(※) Esta digitação permite produzir tons muito altos.

(※) 此指法可让您演奏出非常高的音。

(※) Данная аппликатура позволяет брать очень высокие ноты.

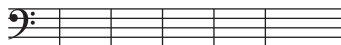
(※) 이 운지법을 사용하면 매우 높은 피치를 연주할 수 있습니다.

(※) 這個指法可以讓您演奏出極高的音高。

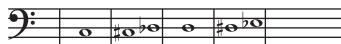
2/3音の第5/バルブの運指表(YFB621のみ) / 2/3 tone 5th Slide (Longer Half (demi-incrément le plus long vers le bas, modèle YFB621 uniquement) /
baixo mais longo, apenas YFB621) / 2/3 音階第五调音管指法表(更长,
2/3음 5th 슬라이드(롱거 하프 스텝 다운, YFB621만 해당) /



in C



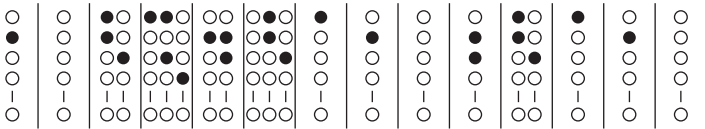
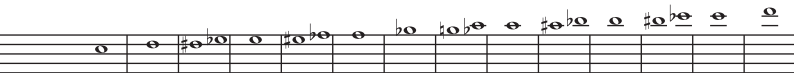
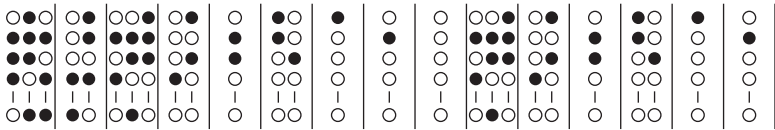
	C	C#	D	D#	E
①	○	○	●	○	○
②	○	○	○	○	○
③	○	○	○	○	○
④	○	○	○	○	○
⑤	○	○	○	○	○



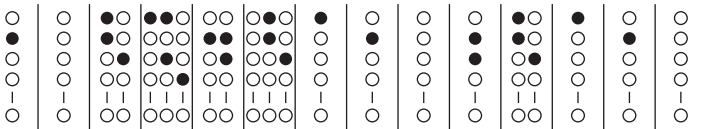
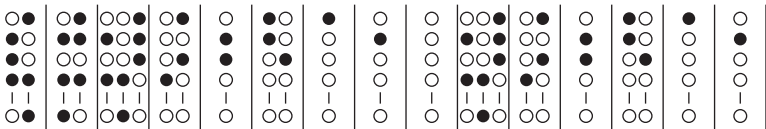
①	○	○	●	○	●
②	○	○	○	○	○
③	○	○	○	○	○
④	○	○	○	○	○
⑤	○	○	○	○	○

運指表 / Fingering Chart / Griffabelle / Tablature / Tabla de digitaciones / Tabela de digitação / 指法表 / Аппликатура / 운지법 / 指法表

4/3-Ton Fünfter Zug (Längerer Ganztonschritt abwärts) / 5e coulisse 4/3 son (incrément le plus long vers le bas) /
(passo mais baixo completo mais longo) / 4/3 音阶第五调音管指法表 (更长, 偏低 1 个全音阶) / 5-й крон: 4/3 тона
4/3 音調第 5 活塞闊滑管 (下降較多全音)



step 2 down, YFB621 only) / 2/3-Ton Fünfter Zug (Längerer Halbttonschritt abwärts, nur YFB621) / 5e coulisse 2/3 son
2/3 de tono, bomba del quinto pistón (medio tono más largo, solo YFB621) / 5º bomba 2/3 tom (meio passo mais
偏低 1 个半音阶, 仅 YFB621) / 5-й крон: 2/3 тона (понижение на увеличенный полутоном, только YFB621) /
2/3 音調第 5 活塞闊滑管 (下降較多半音 僅適用於 YFB621)





ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

© 2013 Yamaha Corporation

Published 02/2023

2023年2月发行

POCP-B0

VGD8590